

■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	環境農林水産部
-----	---------

(単位：百万円)

【上限超過額】

政策的経費	(一般財源)	
H28要求額	α	(649)
要求上限額	β	(465)
要求上限超過額	(184)	



【全体総括】

平成28年度予算要求にあたっては、当部が担うべき役割（府民サービス）を果たすため、事業の選択と集中を行いつつ、予算編成作業通知で示された方針に従い、府民の命・健康など安全・安心の確保と大阪の成長に役立つ施策について優先的に要求を行った。

その財源として、国庫支出金や起債のほか、基金や民間資金等、活用可能な財源を徹底して見込んだ。

なお、要求上限超過の主な要因は、喫緊の課題である巨大地震や集中豪雨に対応するための防災・減災対策の取組みなど府民の安全・安心の確保の観点から早急に対策が必要な事業費などである。

【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
事業費の縮減等	事業計画の見直し等により事業費を縮減。	▲ 50	(▲ 50)
基金等の活用	基金や民間資金等を活用し、事業の財源へ充当。	—	(▲ 61)
運営交付金の見直し	大阪府立環境農林水産総合研究所運営交付金についての見直しを行い、第2期中期計画（H28年度から4年間）で約1億1千万円（削減はH29年度から）の削減。	—	—

【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
山地災害・流木防止緊急対策事業費 【知事重点特別枠】	H27当初予算で、局地的な集中豪雨の緊急対策として、3年計画の事業で措置されたものであり、計画に基づき要求するもの。 H27 209 (70)	拡充	518	(170)
ため池安全安心向上促進事業費 【知事重点特別枠】	H27当初予算で、局地的な集中豪雨の緊急対策として、3年計画の事業で措置されたものであり、計画に基づき要求するもの。 H27 10 (0)	拡充	38	(1)
地籍調査費<地震対策>	H27当初予算で、地震対策の取組みとして、10年計画で措置された事業であり、計画に基づき要求するもの。 H27 36 (12)	拡充	41	(14)
実感できるみどりづくり事業費	森林環境税検討会議の意見等を踏まえ、緑陰形成など都市緑化対策に取組むもの。みどり基金も活用。	新規	55	(20)
省エネルギー診断による設備改修支援事業費等	「電気料金の高騰」に苦しむ中小企業の支援にも資する、小規模工場等の省エネ設備の更新促進に要する事業費を要求するもの	新規	74	(37)
自然公園保全管理事業費等	森林環境税検討会議の意見等を踏まえ、新たに、安全・安心の観点から、自然公園等において大規模橋梁の耐震性・劣化調査を実施するもの。 H27 83 (8)	拡充	103	(19)